

## ＜シンポジウム医療的ケア「3号研修」をひろげ、充実した支援の輪を＞ 2014'5/24 あすてっぷKOBÉ

(当日会場からFBやツイッターしたものに追記編集いたしました。事務局N)

医ケアシンポ01：医ケアシンポ神戸市内でスタートしました。

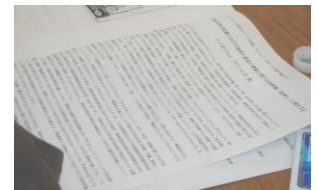
<http://www.mcnet.or.jp/index.shtml> 近畿圏だけでなく沖縄、福岡、愛知、岐阜など各地から100名を超える参加者 第1部3号研修を具体的にどう進めるかです。

4つの報告

医ケアシンポ02：京都の3号研修と自立支援協議会の取り組みについて篠原さん、大阪らの自ら（教師・保護者）立ち上げた3号研修について乾さん、研修を受ける人に補助金について千葉市の石井さん。



医ケアシンポ03：講師PC調整中なので、『「週末期の医療における患者の意思尊重に関する法律案（仮称）」に関する』シンポジウムアピール文を提案参加者一同で確認しました。続いて研修を受ける人に補助金について千葉市の石井さんからお話。



※シンポジウムアピール文

<http://www.mcnet.or.jp/download/pdfdata/20140522-koubesinpo-ncnet.pdf>

医ケアシンポ04：千葉市の第3号研修受講費用に対する補助金制度について～制度ができるまで～と千葉市の石井さんからお話。



\* 千葉市喀痰吸引等研修支援事業について：千葉市HP 5 / 19付

<http://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/koreishogai/kikaku/kakutankyuuintoukennsyuu.html?PreviewID=12027106-BD94-B27B-B15E8B244BED338D>

医ケアシンポ05：第2部：医療的ケア研修の格差解消を求めて3号研修立ち上げとこれからの課題と題してその歴史と現実と課題などお話を前厚労省障害福祉専門官・和洋女子大の高木さんから。



\* 指定発言は、地元からかがやき神戸での第3号研修について、福岡県「医療と教育」を考える会から。



\* その後は、報告者なども含め参加者との討論の時間に。保護者、福祉・医療・教育・行政などそれぞれの立場から現状、実態、事実、問題点、課題などを発言交流しあいました。



\* シンポジウム参加者は、近畿圏だけでなく、沖縄、福岡香川、岡山、岐阜、愛知、東京、千葉など全国各地から130名近くの参加者（理事・スタッフ含む）に。



▽シンポジウム終了後に開催された2014年度NPO法人医療的ケアネット総会では事務局より提案された議案書すべてが承認確認されました。



▽シンポジウム、総会後に近くのホテルに会場を移し交流会を開催30名近くの参加者で交流しました。

